

令和7年度
事業計画書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

公益社団法人 日本綱引連盟

令和7年度事業計画書（案）

方針

前年度（2024年）は、パリに於いてオリンピック・パラリンピックが開催されて日本のスポーツ界も大いに盛り上がりました。当綱引連盟も、全国各地で様々な形で綱引競技の経験する取り組みが実施され、また、地方連盟を中心とした競技会も開催されているところです。日本綱引連盟主催大会の大会も同様盛大に実施されました。綱引競技関係者皆様のご支援、ご努力の賜物と感謝するところであります。最近の現況はチーム数も全盛期に比較したとき、大きく減少している次第ですが、近年は少しずつではありますがチーム数（登録競技者）も増えて参りましたが、課題は、明らかであります。その課題を克服するためにはまずなんと言っても、ジュニア・ユース層の育成・強化と地域におけるチーム作りです。その一環として、「それ引け！つなひきスクール」等を全国の地方連盟と協力しながら、企画しジュニア・ユースをはじめ綱引初心者向けの啓発活動に努めているところです。今年度も引き続き推進を図ります。また、中長期計画に基づき、1.自主財源の確立、2.ジュニア・ユース層の強化対策、3.医科学分野の取り組みの徹底、4.アンチ・ドーピング教育対応、5.組織運営の強化に関する人材採用及び育成、以上の5項目を強力に推進するものであります。コンプライアンスの遵守のうえからも各制度を整備し（ガバナンスコード）充実を図るものであります。日本連盟を中心として地方連盟はもとより、各関係者（競技者や審判員）にもこの計画を周知徹底し、ご理解頂き綱引競技の普及・発展に取り組んで参りますので、関係者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

総務委員会（落合委員長）

財政の強化及び健全化を目指すために、公式サポーター・協賛企業の募集に注力を置き、連盟の活動力の根幹となる財政強化に、全国地方連盟と連携をはかりながら取り組まなくてはなりません。また、競技者からの強い要望のある「シューズ」の生産企業との連携を図るため、再度、有力企業を含め関係各所に声かけをして連盟公認「シューズ」の販売を目指し、それに併せて「JTWF」公認ユニホームの作成にも関係委員会と連携を取りながら対応して行きたいと思いをします。

- 1 連盟協賛企業の発掘
- 2 公式サポーターの登録人数を昨年の倍以上の獲得
- 3 シューズ、ユニホームの作成
- 4 各種登録料等期限の厳守を徹底
- 5 社員総会の開催
- 6 理事会の開催準備
- 7 各種監査・検査の準備と対応
- 8 各種全国大会の開催及び会場確保

※ 4～8の項目につきましては事務局と協働になります

事務局

各委員会と協力しながら各種事業にとりくみますが、主体は委員会であることを理解して下さい。
活動としては、以下の通り計画をしております。

1 スポーツ活動推進事業

- ア 綱フェス「それ引け！つなひきスクール」の開催
- イ 定期情報誌「TSUNA 綱」の発行
- ウ 各種全国大会開催

2 競技力向上事業

- ア 技術力向上活動として「2026全日本綱引選手権大会の開催」
- イ 選手強化活動とし「世界選手権大会への選手への派遣」

●つなひきスクールは年3～4回全国各地にて開催予定（群馬県・静岡県・京都府、広島県を予定）。
初心者や子供たちが遊びながら、実際に綱に触れて綱引を体験することで、競技としての綱引の魅力や楽しさを感じてもらうための周知としたい。

●定期情報誌「TSUNA」は年4回発行予定。綱引競技の魅力を伝え、競技者の健康増進・体力向上に寄与するような情報や様々な成果を発信していく。

法務委員会・倫理コンプライアンス委員会（里内委員長）

1 倫理コンプライアンス委員会の開催

令和6年度に設置された倫理コンプライアンス委員会を開催し、

- ・ガバナンスコード対応状況の確認と対応策の検討
- ・内閣府調査での指摘に対する対応状況の確認の対応策の検討
- ・内部通報窓口への通報状況
- ・その他の懸案事項

等を定期的に協議する体制を確立します。

2 役職員向けコンプライアンス研修の実施

令和7年度は、利益相反及び不祥事対応に関する研修実施を検討しています。

3 コンプライアンス規定の整備・拡充

令和6年度は多数の規定を改訂または新たに策定しました。これら諸規定の運用を開始し、不備・不足がある場合は更なる改訂を検討・実施します。

4 寄付金取扱実施基準の見直し

内閣府からの指摘を受け、寄付金取扱実施規定、及び寄付を受け付ける際の仕組みについて見直しを行います。

企画広報委員会（櫻庭委員長）

1 情報誌「TSUNA・綱」の発行

- 4月 全日本綱引選手権大会、地方連盟の情報等
(但し補助金の決定時期により変更がある)
- 7月 定時社員総会の報告及び地方大会等の情報や研修会・講習会等の情報
- 10月 国スポ公開競技・ジュニア・ユース綱引選手権大会の報告
- 1月 東日本・西日本大会報告、各地方大会の情報等

2 委員会の開催（ZOOM）

3 組織拡大のために各地方連盟との連携

4 その他組織強化に関すること

組織強化委員会（栗原委員長）

1 情報誌「TSUNA・綱」の発行（企画・広報委員会との連携）

- ・全日本綱引選手権大会、全日本ジュニア・ユース綱引選手権大会報告、チーム紹介等を発信し、まずは競技とその魅力を知ってもらう。
- ・日本連盟理事会や総会での決定事項の報告をし、風通しのよいクリーンなスポーツ団体であることを広める。
- ・東日本・西日本綱引選手権大会報告、各地方大会の情報を発信し、全国的に競技者、協力者が存在することを紹介する。

※情報誌「TSUNA・綱」を各地でのスポンサー獲得のためのツールとして使用する。

2 組織拡大のために地方連盟との連携を図る。

3 その他組織強化に関すること。

- ・公益社団法人日本綱引連盟への年間サポーターを企業に募る。

国際委員会（後藤委員長）

国際委員会としては、TWIF との連絡等は速やかに全ての関係者に周知し、情報の共有化を図っていきたいと思います。その為には、事務局との連携が必要であります。

今年度の世界大会関係は以下の通りとなっております。

5月18日～20日 インドア（ワールドマスターズ）

5月22日～24日 アウトドア（ワールドマスターズ）

台湾連盟 台北インドア 視察研修

7月27日 全日本ジュニア・ユース綱引選手権大会
台湾チーム参加要請中
8月7日～17日 ワールドゲームズ（アウトドア）
中国綱引連盟 成都 審判員科研要請あり
11月 台湾綱引連盟からチーム参加要請あり

選手育成委員会（一瀬委員長）

- ◎選手育成のため競技綱引普及・調査・研究
- ◎ジュニア・ユース指導拡大
- ◎「それ引け！つなひきスクール」開催拡大
- ◎選手育成企画の開催（合同練習会等）

1 委員会の開催

- 第1回 5月上旬予定
議案 令和7年度事業計画、役割分担決定、その他
会場 WEB
- 第2回 9月上旬予定
議案 進捗報告
会場 WEB または集合
- 第3回 12月上旬
議案 進捗報告、次年度計画案検討、その他
会場 WEB

2 各事業の開催及び開催場所

・選手育成会

- 第1回 6月15日（日） 愛媛県
第2回 8月 広島県

・「それ引け！つなひきスクール」

- 群馬県 9月中旬
静岡県 10月予定
京都府 未定
広島県 9月下旬

・ジュニア・ユース練習会

会場等は未定

・全日本ジュニア・ユース綱引選手権大会

- 京都府 7月下旬

技術審判委員会（安齋委員長）

令和 7 年度研修会・認定試験・会議等予定

開催月	事業名	会場	備考
6 月 29 日	2025AAA 認定試験 (実技試験)	大分県別府市 (別府アリーナ)	西日本大会予定 (大分県別府市)
9 月 13 日	2025 第 1 回中央研修会 (群馬会場)	群馬県伊勢崎市 (伊勢崎市民体育館)	受付 13 : 00 講習会 13 : 30～16 : 00
9 月 14 日	2025AAA 認定試験 (実技試験)	群馬県伊勢崎市 (伊勢崎市民体育館)	東日本大会予定 (群馬県伊勢崎市)
9 月 20 日	2025 第 2 回中央研修会 (兵庫会場)	兵庫県神戸市 (未定)	受付 13 : 00 講習会 13 : 30～16 : 00
9 月 (詳細未定)	ニュージャッジテスト (国際審判員認定試験)	南アフリカ	
10 月 25 日、26 日 (未定)	2025AAA 認定試験 (講習会、筆記、口頭試験)	国立オリンピック記念青 少年総合センター (未定)	10/25 受付 13 : 00 講習会 13:30～18:30 10/26 筆記試験 9:30～11:30 口頭試験 13:00～16:30
未定	スキルアップ研修会	未定	
随時	2025AA 認定試験	ブロック単位会場	
随時	日本綱引連盟技術審判委員会	会場未定・ZOOM 会議	対面 1 回、他 ZOOM
随時	プロジェクトチーム会議 (スキルアップ研修会・綱引必 携・RULEBOOK 等)		
随時	綱引技術、審判技術研究		

スポーツ指導者育成委員会（木村委員長）

1 委員会の開催

第1回委員会

日時	未定
会場	WEB
議案	令和7年度、8年度の事業計画の確認・検討

第2回委員会

日時	コーチ1育成講習会講義終了後（延べ3回）
会場	オリンピック青少年センター会議室（予定）
議案	講習会における反省・意見交換等

2 講習会の開催

- ・ JSPO 公認スポーツ指導者コーチ1有資格者ステップアップ研修会
期日 7月12日（土）7月13日（日） 連日ですが通い研修です
会場 オリピック青少年センター
講習科目 「専門科目」におけるスポーツ界の状況変化を踏まえての講習会
- ・ 令和7年度 JSPO 公認スポーツ指導者コーチ1育成講習会（第1回）
期日 9月20日（土）～21日（日）宿泊研修 （予定）
会場 オリピック青少年センター
内容 JSPO 公認「専門科目」綱引
- ・ 令和7年度 JSPO 公認スポーツ指導者コーチ1育成講習会（第2回）
期日 11月8日（土）～9日（日）宿泊研修 （予定）
会場 オリピック青少年センター
内容 JSPO 公認「専門科目」綱引

アンチ・ドーピング委員会（橋本委員長）

1. 目的

綱引競技におけるフェア・プライドのせいしんと、アンチ・ドーピング教育の推進を図る。特に、アスリート、指導者、役員へのアンチ・ドーピング教育の強化を図る

2.

- ・ 委員会の開催
 - ア 競技本部長により任命された委員長の元、JADA 関係委員の他数名の一般委員により構成する。
 - イ 必要に応じて年数回を、原則オンラインで行う。
- ・ JADA との連携

ア 関係委員、医科学委員、承認 educator、教育担当者（競技本部長・事務局）等と連携を図り、JADA 主催の各種研修会へ参加し、情報や資料の共有化を図り研修等の資料として活用する。

イ 新規「承認 educator の養成をしたい。（2 名程度）

・普及活動

委員会事業計画に基づいて、JADA 承認 educator で実施する。

ア JTWF 中央研修会 年 2 回開催（東日本・西日本会場）

イ JSPO 公認スポーツ指導者（コーチ 1）育成講習会 年 1 回

ウ JTWF コーチ 1 有資格者スキルアップ講習会 年 1 回

エ JTWF 主催等大会における研修会・講習会

オ 定期情報誌「TSUNA・綱」への投稿

カ 必要に応じて、ブロック研修や地方連盟研修で実施

キ 各種イベントに於いて、情報コーナーの設置

文化伝統への関わり

全国各地で実施されている伝統芸能における「綱引」関係の神事・祭り等、古来より日本人が大切に伝えてきた行事等には積極的に出向いて、綱引競技をアピールして底辺拡大に繋げていく。

令和 7 年度 主な連盟主催・後援・公認大会日程

日 程	大 会 名	会 場
6 月 29 日(日)	西日本綱引選手権大会	べっぷアリーナ (大分県別府市)
7 月 27 日(日)	2025 全日本ジュニア・ユース 綱引選手権大会	島津アリーナ (京都府京都市)
8 月 23 日(土) 24 日(日)	わた SHIGA 輝く国スポ	あづちマリエート (滋賀県近江八幡市)
9 月 14 日(日)	東日本綱引選手権大会	伊勢崎市民体育館 (群馬県伊勢崎市)
2026 年 2 月 28 日(土) 3 月 1 日(日)	2026 全日本綱引選手権大会	駒沢オリンピック公園 総合運動場体育館 (東京都世田谷区)
3 月 12～15 日	2026 世界インドア綱引選手権大会	未発表(台湾)

定時社員総会 2025 年 6 月 7 日(土) タイムスケジュールは後日お知らせいたします